

Step Out てらだ だんち de チェアリング

現代生活学部 児童学科

概要

グリーンヒル寺田は、本学とゴルフ場をはさんで隣り合っている都市計画団地です。敷地内には、様々な自然や散歩道、畑などがあり、非常に自然豊かな環境です。グリーンヒル寺田団地では、2024年度、UR都市機構主催のアウトドアイベントが定期的に行われることになりました。これまで本学は、団地内で開催されるイベントのいくつかに参加させていただいていましたが、今年度は継続的に学生がイベントにボランティアとして参加することとなりました。イベントは、4月、5月、6月、7月、8月、10月に実施され、特に10月のイベントは拡大版ということで規模の大きなイベントとなりました。10月のイベントでは、本学は大学として「お祭り広場」を出展し、参加者の皆様に輪投げやヨーヨーつりを楽しんでいただきました。

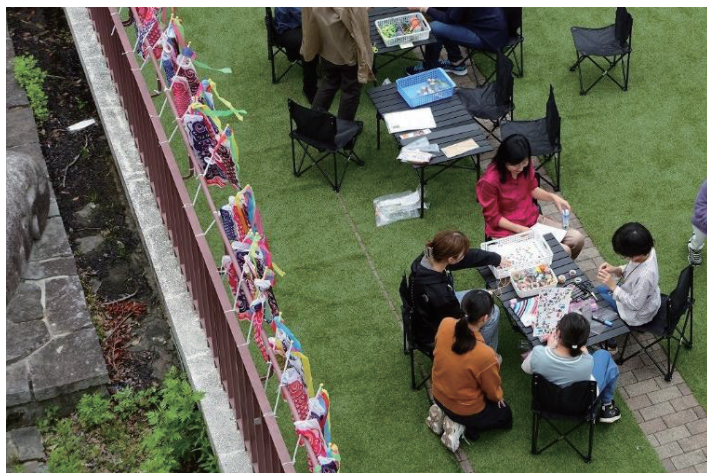


(写真上)特設の芝生エリアでは、テントが張られる等、アウトドアチェアに座りながらゆったりと過ごすことができます。(写真左)商店などが集まる、団地の中心部で開催されました。

イベントに参加して(学生のコメント)

【4月～8月のイベントの様子と学び】

子ども向けのワークショップにボランティアとして参加し、子どもたちと様々な作品を作りました。様々な年齢の方々と交流できるというのが、魅力的だと感じました。何度も参加すると、ワークショップに来る子どもたちや保護者の方が覚えてくれていて、話しかけてくれるのが嬉しかったです。他にも運営に参加されている方と仲良くなり、個人的に折り紙などを教えていただき、活動を通して広がった人と人との輪だと感じました。保護者も子どももリフレッシュできるようなイベントだと思います。そのような環境があることは、素敵だと感じました。



4月～8月のイベントの様子

【10月のイベントの様子と学び】

今回のイベントでは、ヨーヨー釣りや輪投げを準備しました。初めてヨーヨーつりをする子どもたちは、最初は戸惑いながらも、次第に夢中になって遊んでいる様子でした。また、高齢者の方からは、「懐かしい！」「子どもの頃以来だ」といった声をいただき、地域の方々の笑顔に触れることができ、とても嬉しかったです。

今回のイベントを通して、私は地域コミュニティの大切さを改めて実感しました。団地という大きなコミュニティの中で、多くの人々が互いに助け合い、そして共に楽しむ姿を見て、温かい気持ちになりました。団地は、単なる住居の集合体ではなく、人々が暮らし、そして共に成長していく場所だと思います。今回のイベントをきっかけに、地域住民同士のつながりが一層深まり、より住みやすい地域へと発展できたらと思います。

輪投げに挑戦！



折り紙で作ったコマを景品に

まとめ

今回、継続的にイベントに参加させていただき、来場者だけでなく運営として参加されていた様々な方と交流し、参加した学生は沢山の学びを得ることができたと思います。学生の寄稿にもありますように、本学も地域コミュニティの一つとして、今後もグリーンヒル寺田団地の様々な取り組みにご協力できればと考えています。

プロジェクト概要

- パートナー
UR都市機構
- 担当教員
現代生活学部 児童学科
助教 末松加奈
- 学生
現代生活学部 児童学科
2年生 2名
3年生 2名 計4名
- 実施期間
令和6年4月～10月